

こんなことが  
決まりました

養殖の施設整備に  
約2千百万円計上

▽一般会計補正予算  
補正額二千八百十二万四千円を追加し、歳入歳出(収入・支出)の予算総額を二十五億七百四十六万九千円にしました。  
歳入の主なものは、県支出金でいわて養殖漁業ステツプアップ事業補助金に二千百万

万円、水産振興事業指定寄付金一千万円、財政調整基金繰入金に四百万円をそれぞれ増額し、村債の広域漁港整備事業地元負担金九百万円を減額してあります。  
歳入の主なものは、農林水産業費でいわて養殖漁業ステツプアップ補助金に二千百万円を増額しました。

●●●●●  
ありがとうございます●●●●●

明るい街づくりにも  
善意の寄贈が

七月八日、久慈市の東北電力久慈営業所(加藤和信所長)、ユアテック久慈営業所(松橋実所長)から、今年も村に街路灯十二基を寄贈いただきました。

これは、東北電力グループの「地域協調活動」の一環で寄贈いただいているもので、今までに九十二基の街路灯をいただいています。

一日までで、岩手県公安委員会から委嘱されたものです。



任期は平成十七年三月三十

正路さん  
地域交通安全  
活動推進委員

四月一日付で地域交通安全活動推進委員に正路俊光さん(六九) 写真・黒崎が再任されました。

「交通安全教育」、「相談」、「実施調査」など地域の交通問題に関する活動を行います。また、地域ぐるみで交通問題に取り組むための活動を行う民間ボランティアを支援します。

金子さん  
久慈警察署の  
協議会委員に

六月一日付で岩手県久慈警察署協議会委員に金子英雄さん(六〇) 写真・芦渡が再任されました。



任期は平成十七年五月三十

一日までで、岩手県公安委員会から委嘱されたものです。警察署協議会委員は、警察署の業務運営計画や少年非行防止対策、交通事故防止対策など、さまざまな警察活動に地域住民の代表として、意見を反映させます。

観光協会の会長に嵯峨氏が就任

任期満了に伴う村観光協会の役員改選が役場大会議室でこのほど行われ、旭日区あさひの嵯峨政嘉さん(五八) 写真が新しく村観光協会会長に就任しました。



嵯峨 政嘉さん

嵯峨さんは「久慈広域の一体感を図り、観光に若者たちの自由な意見を取り入れ、若者を中心とした組織をつくり観光振興に役立ちたい」と語り、村の観光面においても「世界に引けをとらないよう

な自然を保有している。景観を活かすように全国にPRを、またくろさき荘などにおいてもさまざまなイベント企画を提案、漁業者とも意思の疎通を図りながら体験型観光を進めていきたい」と、抱負を述べてくれました。  
任期は、平成十五年四月一日から二年間です。  
前の観光協会会長の熊谷泰彦さんは、平成十三年四月に会長に就任して以来、二年間観光協会発展のためご尽力くださいました。今後は副会長として観光協会を運営していきます。  
任期は十七年三月までの二年間です。



伊藤所長と松橋所長は「明るい村づくりに役立ててください」と深渡宏村長に目録を手渡ししました。深渡村長は「村には街路灯が必要な箇所がまだまだたくさんあります。大切に役立てください」とお礼を述べました。  
街路灯の寄贈は、岩手国体開催を機に昭和四十五年から続いています。